



点検者宣言に全員敬礼



放水点検



分列行進

火災時に

万全の備え

町消防団

通常点検

「たよるより、自分で確認、火の用心」をテーマに、壬生町消防団（梁島安男団長）の通常点検が、12月1日壬生小学校校庭で実施されました。

この日は、あいにくの雨で、点検を行なうには最悪の状態にもかかわらず、参加した団員は、人員、服装、機械器具の点検やポンプ操法など、全員機敏な動作で、次々と行われました。

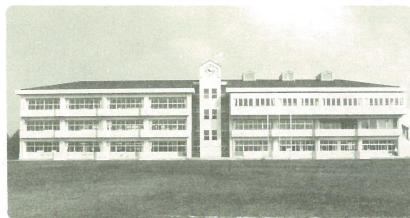
また、会場を藤井河岸に移して、放水点検を行った後、壬生駅から壬生小までの大通りを分列行進し、火災予防を呼び掛けました。団員のみなさん、雨の中本当にご苦労さまでした。

昭和六十二年を ふりかえって

壬生東小学校

校舎が完成

(8月25日完成)



今年も師走を迎え残りわずかとなりました。みなさんに
つて今年はどうな一年だったでしょう。
壬生町にもいろいろな出来事がありました。そのいくつ
かを広報誌面から拾ってみましたので、みなさんの出来事と
いっしょにふりかえってみてください。

壬生東クラブ

全国大会へ



壬生レッド

関東大会優勝



ふるさとまつりに
15,000人

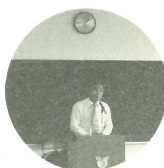
ふるさとまつりが、8月22・
23日の2日間、総合運動場で開
催され15,000人の人出でにぎ
わいました。



花火大会

健康ふくしまつりを開催

健康ふくしまつりが、九月一
十七日、保健福祉センターを会
場に行われ、一日で約千三百人
の人出でにぎわいました。



(輪島功一さんの講話)



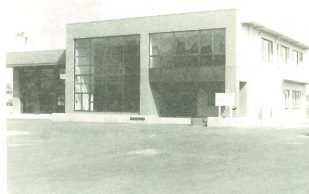
ふれあいプール
入場者数八万人突破



総合運動場で
産業祭を開催



稲葉地区公民館が
四月からオープン



交通事故絶滅を目指し
交通安全町民大会を
中央公民館で開催



今年1年の おもな出来事

館に関係者約一〇〇名を招き
行う。

四 月

○稲葉地区公民館がオープン
○栃木県議会議員選挙が行われ
本町より佐藤勉氏が当選。

五 月

○関東統一美化キャンペーンで
空き缶一掃運動を展開。

六 月

○壬生東クラブが第七回学童軟
式野球大会県予選で優勝し、
関東・全国大会へ出場。

○定例議会において、正副議長
の改選が行われ、議長に鈴木弘
氏、副議長に稲葉次雄氏が就任。

七 月

○第五回青少年健全育成町民総
決起大会に町民一、〇〇〇余
名が参加。

○町農業委員選挙は、三選挙区
とも無投票で十七名の委員が
決まる。

八 月

○壬生東小学校校舎が完成。
○ふれあいプール入場者八万人
を突破。

九 月

○敬老のつどいに九二〇人のお
年寄りでにぎわう。
○第十二回壬生町交通安全町民
大会に五〇〇人が参加

十 月

○第三回むらづくり推進大会で
栃木のふるさと名人に、栃木
正一さん、荒川テイチさん、
中嶋平さんの三名が認定。

○第十八回町民歩け歩け大会に
一五〇名が参加。

十一 月

○自治功労者十三名を表彰
○第五回産業祭開催

十二 月

○消防団通常点検を実施

一 月

○消防団通常点検を実施



壬生東小学校 校舎

財政状

予算現額	64億99,989千円	執行率	36.3%	歳 出
支出済額	23億60,006千円			

	19億33,758千円 9億31,442千円	49.2%	教 育 費
	12億83,568千円 1億28,990千円	10.0%	土 木 費
	7億44,545千円 3億33,646千円	44.8%	総 務 費
	6億22,318千円 1億44,693千円	23.3%	衛 生 費
	5億79,896千円 2億65,769千円	45.8%	公 債 費
	5億24,316千円 2億05,515千円	39.2%	民 生 費
	2億75,655千円 60,467千円	21.9%	農 林 水 産 業 費
	2億73,135千円 1億27,429千円	46.7%	消 防 費
	1億18,238千円 56,530千円	47.8%	議 会 費
	1億08,456千円 78,130千円	72.0%	商 工 費
	18,344千円 7,395千円	40.3%	労 働 費
	15,254千円 0円	0%	予 備 費
	2,503千円 0円	0%	災 害 復 旧 費
	3千円 0円	0%	諸 支 出 金

特別会計(上半期)執行状況

(単位：千円)

区分	会 計 名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険		1,519,767	721,333	528,753
公共下水道		945,705	170,111	192,854 (不足額は一般会計より)
国谷区画整理		93,100	31,330	52,365 (不足額は一般会計より)
奨学資金		2,090	1,249	1,360 (不足額は一般会計より)
老人保健		1,027,665	429,477	424,413
上水道	収益的収支 384,719		229,952	132,724
	資本的収支 収入73,430 支出185,775		収入16,330 支出48,425	

※ 資本的収支の収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度及び当年度損益繰定留保資金で補てんしました。

一般会計予算の

況の公表

昭和62年度上半期
(昭和62年9月30日現在)

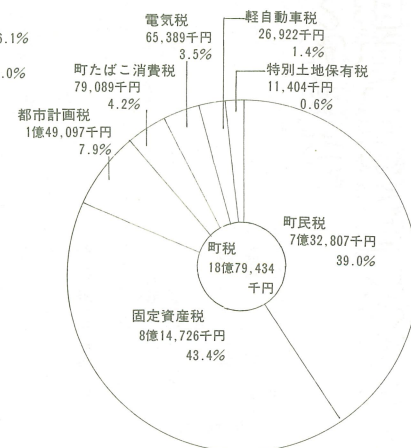
町では、町民の皆さんに、町の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを知っていただくため、毎年2回、6月と12月に町の財政状況を公表しています。

今回は、昭和62年度上半期(4月1日から9月30日)の状況をお知らせします。

歳 入	予算現額 64億99,989千円 収入済額 34億70,820千円	予算額に対する収入率53.4%
-----	--------------------------------------	-----------------

町 税	33億92,768千円 18億79,434千円	55.4%
地 方 交 付 税	9億78,000千円 7億84,819千円	80.2%
町 債	5億38,000千円 0円	0%
国 庫 支 出 金	4億45,668千円 65,685千円	14.7%
繰 越 金	3億05,672千円 4億47,417千円	146.4%
県 支 出 金	1億82,284千円 47,663千円	26.1%
諸 収 入	1億81,883千円 43,737千円	24.0%
地 方 譲 与 税	96,000千円 23,800千円	24.8%
自動車取得税交付金	93,000千円 37,921千円	40.8%
使用料及び手数料	75,150千円 56,940千円	75.8%
繰 入 金	63,641千円 0円	0%
分 担 金 及 び 負 担 金	53,540千円 33,041千円	61.7%
娯楽施設利用税交付金	43,000千円 17,164千円	39.9%
財 産 収 入	40,382千円 21,154千円	52.4%
寄 附 金	6,001千円 7,000千円	116.6%
交通安全対策特別交付金	5,000千円 5,045千円	100.9%

町税(収入済額)のわけ



執行状況

壬生町民憲章 1. 自然と歴史を大切にし、よりよい環境をつくります

下水道受益者負担金にご協力ください

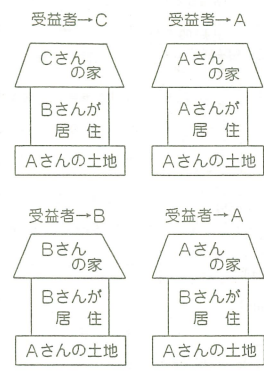
町では、快適で清潔な環境を作るために、下水道の整備を急いでいます。いよいよ四月一日から旧生地区の一部も使用できることになりました。

今回は、「下水道受益者負担金」についてお知らせします。

受益者負担金は

下水道が整備されることにより、利益を受ける人（受益者）に対して、下水道建設費の一部に充てるため受益の範囲内で賦課する負担金です。その負担金

受益者負担金を納める人（例）



は、都市計画法に基づき町の条例で定め賦課することになります。下水道が整備されると汚水の排除ができるだけでなく、周辺の生活環境も改善されます。したがって下水道の整備されていない地域と比べるとその土地の利用価値が上がるようになります。

しかし、下水道事業費は、主として国や町などの公費（税金など）でまわっているという中で下水道の便益を受けるのは、下

水道の整備された地域の人々に限られます。そこで、下水道の設置によって便益を受ける人々に建設費の一部を負担していただくことが公平な負担であるとの考えから、この制度が生まれ、多くの都市で採用されています。

受益者負担金は、このように下水道が整備されることにより便益を受ける人々から下水道建設費の一部を負担してもらうという制度です。

受益者負担金の賦課徴収に關

***受益者負担金・納付の計算例**

土地面積70坪（231㎡）の場合は
231㎡×300円＝69,300円
納付が5年分割の場合での年額は
69,300円÷5年＝13,860円
さらに年4回に分割し1回の金額は
13,860円÷4回＝3,465円となります。

することは「壬生町公共下水道事業受益者負担に関する条例」に規定されています。

この主な内容は、土地の所有者が受益者となり負担金を一度だけ、納めてもらうということです。

ただし、地上権者、賃権者、借権人などがいるときは、その人となります。

受益者負担金の計算方法ですが、これは、受益者が所有している土地の面積に「平方メートル」当たり三百円を乗じて得た額になります。

また、受益者負担金の賦課区域については、各年度の初めに公示することになっています。

負担金を納めやすするために五年分割方式で、さらに一年分を四回に分けて支払ってもらうことになりました。

なお、負担金を一括して支払った場合は、報奨金が交付されます。

その他災害など特別の事情があるときは、受益者負担金の徴収猶予や減免などの措置を受けられるよう定められています。

※くわしくは、下水道課まで問合せください。

☎ 02-1235

未亡人となった時 寡婦年金が支給されます

老齢基礎年金を受けられる条件を満たしていた夫が、年金を受け取る前に亡くなったときは、妻に60歳・65歳になったまで支給されるのが寡婦年金です。なお夫が老齢基礎年金や障害基礎年金を受けていたときは、寡婦年金は受けられません。

寡婦年金を受けた未亡人は、65歳になったとき（老齢基礎年金の繰上げ支給を受けたときはそのとき）に自分の老齢基礎年金に切り替わります。

寡婦年金の年金額は
寡婦年金の年金額は、夫が受給できたであろう老齢基礎年金の額の4分の3に相当する額です。



栃本県統計大会行われる

第二十五回栃本県統計大会が十一月六日、栃本会館大ホールで開催され、その席上、統計調査に功績のあった方や事業所等の表彰が行われました。

本町関係で表彰を受けた方、事業所は次のとおりです。

- 栃本県統計協会会長兼表彰委員 小田修平様（統計調査員）
- ・星 壽子様（「」）
- 栃本県知事表彰
- ・水野 明様（統計功績者）
- ・壬生町（事業所統計調査）
- ・第1化成株式会社
- （生産動態統計調査）
- 通商産業大臣表彰
- ・株式会社バンダイ栃本工場

・株式会社エポック工業
○通商産業大臣官房調査統計部長表彰

・加藤安男様（栃エポック工業）
（生産動態統計調査）
（この受賞については、事業所をはじめ、みなさんの理解と協力をいただいたおかげで、調査票の記入内容等が正確であったとして、高く評価され受賞されたものです。ご協力いただいたみなさんにお礼を申し上げますとともに、今後の調査についてもご協力をお願いします。

製造事業所の皆さんへ
・昭和六十二年工業統計調査
・昭和六十二年工業実態基本調査
・石油消費構造統計調査
通商産業省では、右の三つの調査を十二月三十一日現在で行います。

調査の対象となった事業所には、年末年始にかけて調査員が伺います。調査の内容は、統計以外の目的には使われませんので安心してご協力くださるようお願いいたします。

安塚の鈴木史郎さん 町のために役立ててくださいと 100万円を寄付



（町長へ100万円を手渡す鈴木さん）

安塚の鈴木史郎さんが十一月二日、町長室を訪れ、町のために役立ててくださいと一〇〇万円を寄付されました。

この寄付にあたっては、十月十七日死去された父、晩鈴木武雄氏（元町議会議員）の遺志により寄付されたものです。

町では、このお金を町発展のために役立てていきたいと大変感謝していました。

歴代の自治会長さん を招待して運動会

至宝町自治会 第五回の至宝町運動会が十月十八日、壬生東小学校校庭で三年ぶりに実施されました。

競技は、車輪回しリレー、借物競争など盛りだくさん。中でも「自信をもって〇か×で」会場にいる方全員が参加して、「町の花は」町の人口は「自治会数は」などの問題に、テレビでおなじみのワルトライクイさながらに行われるなど、子供からお年寄りまで、和気あいあいのうちに競技が終了した。たいへん有意義で楽しい一日を過ごされました。



（受賞された左から星さん、水野さん、小田さん）

人権擁護委員に 橋本茂氏が

法務大臣から十一月一日付で橋本茂氏が、人権擁護委員として委嘱されました。

本町では、橋本さんの他にも次の方が人権擁護委員として相談に応じています。もちろん、相談は無料で、秘密は固く守ります。

青木俊男氏 松原 〇1035
田辺 武氏 舟町 〇0553
橋本茂氏（東北） 〇0472
栗原林蔵氏 城内 〇0798
松野幹氏（安塚一） 〇0059



（二人三脚競争）

意見・要望を町に

町政懇談会行われる

町政懇談会が、十一月二十五日、壬生中央公民館研修室にて町自治会連合会の主催により行われました。

横井町長、田辺自治会連合会長のあいさつの後、田辺会長が議長となり懇談会が進められ、各自治会長より町側に對し、さまざまな意見、要望が述べられました。

内訳は、建設課関係に八件など合計二十件、十自治会より意見、要望がありました。

それに対して、助役、担当課長より答弁がありましたが、町長からも、担当課長が答弁した



(さまざまな要望が町へ)

- ・東武壬生駅より、舟町に通ずる北園門道の拡幅について
- 国谷第三
- ・町道の舗装について(町道一四三号線)
- 至宝町
- ・至宝町地域の住居表示の実施について
- ・南部地区に児童公園の設置を望む
- ・壬生町役場内の駐車場所について
- ・壬生町運営の選挙公報の配布手数料について
- ・ふるさと祭り広報方法及び実施について
- 緑町二丁目
- ・空ビンと危険物の回収日の変更について
- ・祝祭日・年末のゴミの収集について
- 合坪
- ・台坪の幹線道路町道五四号線排水路の設置について
- 仲町
- ・仲通町増設手通りの舗装について
- ・仲通町増設手通りの舗装について
- ・興光寺付近街燈の設置について
- 城内
- ・壬生小学校校庭の整備について
- 六美町北部
- ・小中学校運動会の日曜日実施について



ハイ! 保健婦です

これからクリスマス会、忘年会と、食べたり飲んだりする機会が増えます。

さて、いよいよ師走。これからは、からだに脂肪がつき過ぎた状態のことをいいます。おまの目安として標準体重は(身長cm)×1.1×0.9をつ

か、二十パーセントを超えるものを肥満といっています。

町で行なっている健康診査でも20パーセントから肥満とし、結果説明会で面接時に「やや太りすぎです」「いやー、わかっているんですが、なかなか」という会話が聞かれます。

よく、ウエストが一センチ太くなると寿命が一年縮まるといわれますが、不経済ばかりでなく、糖尿病、心臓病などの成人病にかかりやすい傾向にあります。

今では豊食の時代。脂肪分の多い動物性食品やその加工品・菓子類、缶ジュース等好きなものをばり摂りますと、栄養も片寄り、肥満の原因となります。



壬生町民憲章 1. 思いやりに満ちた心であたかも社会をつくり出す

消費者コーナー 料理飲食等消費税の

公給領収証制度指導啓発月間

十一月の町内価格調査結果

品名	単位・品質	最低値-最高値	平均	前月平均
小麦粉	1等 粉 1 kg	168~ 218	191	191
豚肉	も 100g	107~ 172	147	146
サラダ油	上 白 糖 1 kg	315~ 748	418	421
砂糖	濃口ホリ入 1 kg	215~ 250	231	231
しょう油	濃口ホリ入 1 l	218~ 298	256	249
塩さけ	100g	100~ 268	163	151
さばカン	水煮 2号 220g	93~ 128	108	111
インスタントコーヒー	150g	798~ 1,096	845	928
キャベツ	1 kg	70~ 210	126	191
玉ネギ	1 kg	85~ 170	118	101
卵	10個入 M	100~ 165	136	150
ちり紙	1,200枚	198~ 250	223	228
ティッシュペーパー	400枚	98~ 270	139	152
洗濯リ	2.65kg	798~ 910	878	878
洗剤	380ml	129~ 228	160	166
台所用洗剤	30cm×20m	130~ 198	169	169
ラップ	25cm×8m	90~ 138	116	116
アルミホイル	18 l	810~ 1,080	894	904
灯油	5 m ³	2,800	2,800	2,800
プロパン	レギュラー 1 l	115~ 128	121	121
ガソリン	1 l	70~ 80	73	73
軽油				



公給領収証を受け取りましょう

料理飲食等消費税は、皆さんが料理店・バー・飲食店などで飲食した場合や、旅館・ホテルで宿泊や休憩をした場合に料金といっしょにお店に支払い、お店がまとめて県に納めるしくみとなっております。

税金を支払ったしとなるのが公給領収証です。公給領収証は必ず受け取りましょう。次のような場合に料金の10%の税金がかかります。

- ・料理店・バー・キャバレーなどで飲食したとき
- ・飲食店などで飲食した場合や旅館・ホテルで飲食や休憩をした場合(一人二、五〇〇円を超えるとき)
- ・旅館・ホテルに宿泊した場合

図書館だより

◎寄贈図書

- ◎海老沼文子氏「外国小説」
- ◎田中二仁氏「岩波ブックレット」

◎移動図書館

- 幸町一丁目 なかた洋品店裏 1月6日(水) 午後2時から 午後2時45分まで
- 安塚 安塚小学校庭 1月20日(水) 午後2時半から 午後2時45分まで

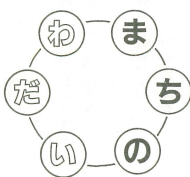
○「ひばりの会」の皆さんによる紙芝居と絵本の会 12月19日(日) 図書館児童室 午後2時30分~3時30分

○読書会(1月はお休みです) ※本をひとりじめにしないで、皆さんの所に借りたまにないで、持っている本はありますか。大掃除などの折、もう一度見直し

10月の利用

入館者 2,674人
貸出 3,703冊
一般書 2,038冊
児童書 1,665冊
登録者 78人
累計 5,983人





町のひろば

「町のひろば」はみんなで作るページです。「まちのわだい」は身近な二
コースでできごとを、「われら仲間たち」は、スポーツや芸術などのサークル
を紹介するので、掲載を希望される方は企画課広報統計係へご連絡ください。

ナイターサッカー大会で

壬生F・C、南大飼中Aに栄冠

十月三十日から十一月十八日

までの延べ十一日間、町総合運
動場を会場に第三回壬生町ナイ
ターサッカー大会が、体協サッ
カー部と教育委員会の共催によ
り行われました。

大会は、一般の部八チーム、
中学生の部十三チームの計二十
一チームが参加し、トーナメン
ト方式で行われ、白熱した戦い



(一般の部優勝の壬生F・Cチーム)



(中学生の部優勝の南大飼中Aチーム)

熱戦を繰り広げた

第三回町バスケットボール大会

男子が体協、女子は 壬生高OBチーム優勝

第三回町バスケットボール大
会が、十月十八日・二十五日の
二日間壬生中学校体育館で開か
れ男子が九チーム、女子が五チ
ーム参加して行われました。

試合結果は次のとおりです。

男子の部
優勝 体協
準優勝 壬生高
第三位 シニエーターズ
南大飼中
女子の部
優勝 壬生高OB



(女子優勝の壬生高OBチーム)



(男子優勝の体協チーム)

短歌

山田 良次
残る日の重量感を噛みしめて定
年近き刻を生きてゐる

茂木 富美

つれづれに縫ふお手玉のひと針
に次は誰へと思ひめぐらす

鈴木佳世子

磁石を運びしといふ魔線に露を
ふくめる萩の乱るる

鈴木 茂弥

コシヒカリの穂をたらふく喰ら
ひしや納屋に捕りたる鼠たれる

俳句

宇井 秋汀

大方は消えて残りし灯の夜寒

茂木 富美

惑はねば轢かれぬものを大惑

鈴木 木兎

亀を売る男のうしろ秋の海

加藤 祐洲

晩秋の力なき蟬びしやり打つ

われら 仲間たち 文化協会囲碁部



(囲碁を楽しむ会員たち)

将来に向って

町文化協会囲碁部は、昭和五
十二年、第一回町民囲碁大会を
機に、会員十八名で発足しまし
た。

発足時は、年一回程度の太
会で参加人数も少なく、囲碁部
とは名ばかりのものでありまし
た。

その後、町の広報紙、又会員
の口こ等により、回を重ねる
ごとに会員数も増加し、現在で
は、五十名に達しています。

また、囲碁は、むずかしいも
のと思われ、若い年代の囲碁人
口が減少しているとの話も聞か
れる現状ですが、囲碁を通して
のコミュニケーション作りに

は、

他に類を見ないものと感ずるの
は、我田引水でしょうか。十年
來の友のような感じを受ける対
人関係が生まれ、碁を打つこと
が楽しくなってくるのは、碁独
自のものといえます。

部の活動として、年五回程度
の大会を中央公民館を主会場に
開催しておりますが、将来の構
想として、小中学生を対象とし
た囲碁教室、対外試合等幅広い
活動を目ざしています。

入会希望の方は、壬生町文化
協会☎0108まで、お問合せ
ください。

文化協会囲碁部事務局

田村光宏

資料館コーナー

このコーナーでは、資料館の展示
物や町の歴史等に関して、紹介いた
します。

- 中泉出土「子持勾玉」
- 長さ11cm、厚さ4cm
- 中泉、川又孝二氏寄贈



中泉出土品は、子持玉の中
でも古い形に属するもので、極
めて良好な状態で出土しました。
子持勾玉は、単独で出土するこ
とが多く、まだまだ分からない

思い出に残った写真
壬生小学校 六年
安良岡 礼子



十月十二日、全校写真会が行
われました。六年生は大木生コ
ンという、コンクリートを作っ
ている会社に行きました。
そこには大きな高い建物や、
コンクリートをおこしている大

なタンク、たまたま出入りし
ているミキサー車など、絵の材
料になるものがたくさんあり、
どれをかわいたらいいかとでもこ
まりました。私は、砂山のむこ
うに見えるタンクをかくことに
しました。去年は、下絵はうま
くいったのですが、色をぬる時
に失敗して入賞することができ
ませんでした。今年は、去年と
同じミスをしないように、下絵
めりをして、ていねいに仕上げ
ていきました。友達の色はど
れもこれも私よりじよすにか

分の一が関東地方からで、栃木
県からは十五例が出土していま
す。壬生町からは北小林と羽生
田、そして今回出土した中泉と
三例が出土しています。

子持勾玉は「記紀神話」中の
雲玉の例れかと考えられ、特に
「三種神器」の「八咫鏡勾玉」
ではないかという説が注目され
ています。

今回の中泉からの出土は古代
の「まつり」を考えると貴重な
な資料といえましょう。

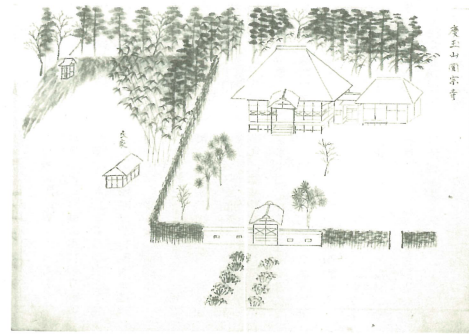
町史編さん だより

76

目で見える町内史跡

第九回 円宗寺

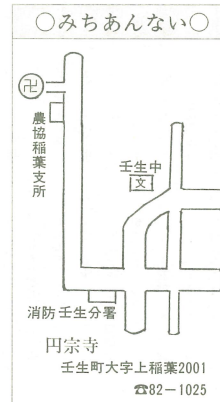
当寺は上稲葉にある天台宗のお寺で、本尊として阿弥陀三尊を安置しています。
歴代住職の墓碑の中には、筆中の文字が見られ、江戸時代末期から学問を教えていたことがわかります。



壬生領史略の円宗寺（江戸時代）



（現在の円宗寺）



また、境内には県指定天然記念物の「円宗寺のケヤキ」（別名緑結びのケヤキ）があり、北側及び西側には館跡と思われる土塁の一部が現存しています。

まちのうごき

12月1日現在

総人口	38,478人	(+42)
男	19,130人	(+17)
女	19,348人	(+25)
世帯数	10,911世帯	(+21)
() 内は前月比		

ご協力ありがとうございます

社会福祉協議会寄付者

○金 五、〇〇〇円

町生活改善クラブ協議会一同様

○金 二、〇〇〇円

福祉基金寄付者

○金 二九七、〇〇〇円

おもちゃ団地協同組合一同様

